



Title	関西意匠学会・20年-沿革資料集-
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 1978, 17
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/53759
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

関西意匠学会・20年

—沿革資料集—

会 務 小 史

● **発起人会** 昭和34年9月12日 於 楽友会館
5月頃より、有志によって準備が実る。さらに創立総会準備に向け、世話人に委託し、以後、準備会5回を重ねる。

● **創立総会および研究大会**
昭和34年11月7日 於 成安女子短期大学
会則の審議、会の名称は「関西意匠学会」とし、事務局を当面京都学芸大学構成研究室に置くことが第1章総則に定められた。会の目的は、「意匠に関する会員相互の研究により、意匠学の進展を図ること」とされ、研究会開催や出版等の事業、会員の互選による役員、総会等の会議や会計に関する要件が約された。役員の選出。14名の委員、11名の幹事が選出され、委員の推選より井島勉氏が会長に、同互選により重成基氏が委員長に就任した。顧問として霜鳥之彦氏が委嘱された。

「意匠学は、日々の生活を支え、それを育てる実践と結びついた学問であり、それだけに難解さも加わるが、それは多数の人たちの参加によって、切り開かるべきことである」（井島会長の閉会の辞・要旨より）

● **第1回研究例会の開催**

昭和34年12月12日 於 京都大学文学部
内容は例会の歩みを参照、以後別表事業一覧に見るよう年平均4回の開催を得、今回に至る。

● **会報1号発行** 昭和35年2月10日
以後6号までは、会務の記録伝達を主に機関誌の機能を果たす。昭和37年機関誌創刊に伴ない、発展的中断。

● **会員名簿の発行** 昭和35年9月20日
以後、新入会員や会員の移動は会報や機関誌で補足され、数年おきに新調されて今日に至る。

● **会誌「デザイン理論」第1号発行**
昭和37年11月11日
編集には、編集委員会が当り、京都市立美術大学内元井能氏が、代表発行人となり、印刷は明文舎印刷KKが当たった。

印刷は、第2号・第3号をKK萬年社が当り、第4号以降は有限会社北斗プリントが担当、今日に及ぶ。

● **被服分科会第1回研究例会の開催**
昭和37年12月22日 於 京都女子大学
以後、年1～2回の開催を得、今日に至る。

● **事務局移転** 昭和39年1月18日
前年11月の第5回総会の議決により、従来京学芸大学・特修美術科に置かれていた事務局が、京都工芸繊維大学、意匠工芸学教室に移転。総務は福永委員、編集は河本委員が当たることとなった。これに伴ない会則が一部変更された。同じ頃、正会員、法人・賛助会員の他に、学生会員が新設された。

●会報第7号発行

昭和40年4月15日

会誌の創刊以後発展的に中断してきた会報が、会員とのコミュニケーションの増大・深化を目し、学会誌発行までの中間時に再刊されることとなり、以後年1回の発刊を持続し今日に及ぶ。

●委員長制度の廃止

昭和40年11月12日 於 第7回総会

重成委員長の病氣療養にともない、辞任の申出があったが、審議の結果、後任補充は行わず制度の廃止並びにこれにともなう会則の一部変更を行うこととなった。

●ID分科会第1回研究会の発足

昭和42年6月10日 於 大阪毎日ホール

2番目の分科会として発足したが、以後は遺憾ながら停滞している。

●会章コンペ審査会

昭和43年9月21日 於 京都工芸繊維大学

創立10周年記念事業の一環として、学会会章が公募され、亀田季一氏（京都工芸繊維大学学生）の案が第一席入賞。第10回総会で表彰式が挙行され、賞金3万円が同氏に贈られた。以後会章は各種広報に活躍し、またバッジも造られ現在も事務局経由で希望者に実費頒布されている。

●役員選挙規定成立

昭和45年11月13日 於 第12回総会

創立10周年を機に、すでに第10回総会で原案が提起されていた選挙規定は、その後選挙規定委員会の研究を重ね、第11回総会の審議を経てようやく議決され、昭和47年度以降実施されることとなった。これにより、従来からの方針であった「民主的な学会運営」が「規定に基づく」こととなり得た。

●理論分科会第1回研究例会開催

昭和45年12月5日 於 京都工芸繊維大学

第3番目の分科会として発足し、年1～2回のペースで今日に至っている。

●第16回大会

昭和49年11月8・9日 於 京都女子大学

今回より、大会運営を当番校制とすることとなり、本大会は京都市立芸術大学が担当。会場は京都女子大学が提供して協力した。以後、第17回は京都教育大学、第18回は京都女子大学、第19回は京都工芸繊維大学、第20回は京都市立芸術大学が担当して今日に至っている。

●編集事務局の移管

会誌「デザイン理論」の編集発行人は第1号以降、京都工芸繊維大学河本委員が担当されてきた。同氏の停年退官により、同校野口委員がその後引継れたが、事務分散の方針により、第14号より、元井委員が担当、編集事務局も京都市立芸術大学に移管され、新らたに就任した。編集幹事鈴木佳子氏とともに編集に当ることとなり、その後今日に及ぶ。

●役員改選

昭和52年8月11日 於 京都工芸繊維大学

選挙規定施行後第3回目の委員選挙が行なわれ、役員が選出された。井島会長が病氣療養中のためしばらく会長代行を務めた河本委員が新会長に推され昭和53年4月から就任することになった。

●井島勉前会長の逝去

学会創立時より約20年会長を務め、学会指導の先頭に立ってこられた前会長は、昭和53年5月12日午前11時、永眠された。学会では規定に基づき、告別式に供花、柩一對を捧げ会員の意を表明した。

●創立20周年記念行事

昭和53年11月

学会創立20周年を祝賀・記念する企画が、本年4月より立案され、実行委員会、役員会の審議を重ねた。11月10・11日の記念大会における、パネル展示、学生発表、記念パーティなどの行事、会誌記念号が発刊される予定である。

関西意匠学会・事業一覧 (1959~1978)

昭和 年度	西 歴 年度	研究会・総 会		出 版 デ ザ イ ン 理 論 (号)	分 科 会 被 理 I 服 論 D (回) (回) (回)
		大 会 (回)	例 会 (回)		
34	'59	1	1・2	1	
35	'60	2	3・4・5	2~5	
36	'61	3	6・7・8・9	6	
37	'62	4	10・11・12・13	1	1
38	'63	5	14・15・16	2	2・3
39	'64	6	17・18・19・20・21	3	4・5
40	'65	7	22・23・24・25・26	4	6・7
41	'66	8	27・28・29・30・31	5	8・9
42	'67	9	32・33・34・35	6	10・11
43	'68	10*	36・37・38・39	7*	12
44	'69	11	40・41・42	8	11
45	'70	12	43・44・45・46	9	12
46	'71	13	47・48・49・50	10	13
47	'72	14	51・52・53・54	11	14
48	'73	15	55・56・57・58	12	15
49	'74	16	59・60・61・62	13	16
50	'75	17	63・64・65・66	14	17
51	'76	18	67・68・69・70	15	18
52	'77	19	71・72・73・74	16	19
53	'78	20**	75・76・77	17**	

*印：10周年記念大会・記念号

**印：20周年

大会のあゆみ

●第1回大会創立大会

日時 昭和34年(1959年)11月7日

会場 成安女子短期大学

研究発表

「デザインの分析と統合」

京阪電鉄KK 中西 徹

「被服的表现について」

帝塚山女子大学 村上憲司

「衣裳と容貌の変遷について」

京都工芸繊維大学 福永俊吉

「デザインにおける不易と流行」

京都市立美術大学 向井正也

「カラーデザインに関する一考察」

奈良女子大学 山崎勝弘

記念講演

「デザインと企業」

我妻 栄

「図案の道あれこれ」

霜島之彦

創立総会(第1回総会)

●第2回創立大会

日時 昭和35年(1960年)12月2・3日

会場 大阪市立美術館、大手前会館

研究発表

「ルネサンスの一建築家のイメージ」

京都工芸繊維大学 相川 浩

「アート・ディレクターについて」

大阪淀高校 北根 肇

「被服造形学の課題について」

大阪市立大学 中嶋朝子

「すきや建築における床面座椅子座の一考察」

成安女子短期大学 宗都宮誠太郎

「陶磁工芸のデザインと素材との関係」

京都市立美術大学 小山喜平

「Human Engineering (Ergonomics)について」

京都工芸繊維大学 中村雄二郎

「古代中国における意匠(造形)成立の過程について」

大阪市立大学 高田克己

「 」 京都市立美術大学 早川良雄

「研究の主題(コミュニケーション)」

伝達のための新しい道具としての言語

大阪工芸高校 三木康生

見学会

ル・コルビュジェ展

デザインハウス(大阪)

懇親会

料亭あおい

第2回総会

●第3回大会創立大会

日時 昭和36年(1961年)11月17・18日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「女性のデザイン感覚についての考察」

京都市立美術大学 城 貞男

「デザインとフォルム」

日吉ヶ丘高校 武田恒夫

「デザイン行為の規範について」

京都市工芸指導所 片山行雄

「欧州見学」

田中吉之介

「新しいオフィスビルの内装の実例」

日建設計工務KK 岡村 実

「巴文様の一考察」

大阪市立大学 辻合喜代太郎

「新聞紙面構成(printing method)に対する提案」

宇都学芸大学 重成 基

シンポジウム

「グッド・デザインとはなにか」

司会 京都大学 井島 勉

見学会

象 彦

泉屋博古館

懇親会

第3回総会

●第4回大会

日時 昭和37年(1962年)11月16・17日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「結縄文について」 関西大学 吉村元雄

「外部空間のラフ・スケッチ」

兵庫工業高校 菅原 亮

「設計組織と管理について」

新三菱重工KK 田中 弥

「フォルム概念吟味より意匠学の問題を論ず」

龍村 謙

「I・Dにおける現代造形感覚」

布施市工芸指導所 高橋秀雄

「デザインにおける生活的主体」

大阪市立大学 白木小三郎

シンポジウム

「クラフトとデザイン」

司会 京都工芸繊維大学 河本敦夫

パネリスト

（京都工芸指導所 片山行雄 大市大 高田克己）

（D・ハウス 坪井恭平 京美大 元井 能ノ）

見学会

京都府陶工訓練所

藤平窯業KK

京都国立博物館

懇親会

第4回総会

●第5回大会

日時 昭和38年(1963年)11月15・16日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「心象表現としてのベーシックデザイン教育」

芦屋高校 池内 登

「建築における機能の表現について」

長部建築造形社 長部謙吾

「家具計画の基礎的考察—アパート居住者層の

家具所有状況調査を中心として—」

大阪市立大学 白木小三郎

下河内信子

「工業デザインの周辺」

京都市立美術大学 宮島久七

「照明度化にともなう色彩の見え方について」

京都女子大学 向井裕彦

「デザイン教育システムの試論」

伏見工業高校 東 政実

「ビル内に建てる茶室について」

成安女子短期大学 宇都宮誠太郎

シンポジウム

「デザイン教育」

司会 奈良女子大学 山崎勝弘

見学会

松坂屋染織参考館

国立近代美術館（京都）

懇親会

京都大学楽友会館

第5回総会

●第6回大会

日時 昭和39年(1964年)11月13・14日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「かすり性」 大阪市立大学 中島清子

「商品計画とID業務」—カメラ・デザインを
実例として—

ミノルタ・カメラKK 白松 正

「企業とデザイン」 KK寿屋 斉藤重孝

「芥子園画論とデザイン理論」

成安女子短期大学 安藤 博

「郷土工芸産業とクラフトデザイン」

岡山工業高校 加藤平雄

「船舶におけるインテリアの諸問題」

神戸船舶装備KK 山北栄寿

「グラフィックデザイナー論」

KK万年社 北根 肇

シンポジウム

「伝統と流行」司会 関西学院大学 今井 清

パネリスト

(神戸大 向井正也 京女大 浅田正代
ダイハツKK 柳原良樹 伊藤忠KK 森 孝之)

見学会

近代国際陶芸展 国立近代美術館(京都)

伝統工芸資料・染織工芸展 府立総合資料館

懇親会

楽友会館

第6回総会

●第7回大会

日時 昭和40年(1965年)11月12・13日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「意匠応用力学序説」

西野田工業高校 朝長耿英

「被服型態と布帛の表現性」

帝塚山短期大学 南日明子

「基礎デザイン」 日吉ヶ丘高校 笠間嘉一郎

「市販玩具における配色の傾向性に関する色彩
保育的見地からの考察」

姫路短期大学 池内 登

「国産中型旅客機YS-11のインテリア・デザ
インについて」

大阪大丸本部デザイン室 川崎 浩

「輸出陶磁器デザインの現状」

和田デザイン研究所 和田三千穂

シンポジウム

「デザインの日本性格」

司会 京都市工芸指導所 片山行雄

パネリスト

(工繊大 相川 浩 IDデザイナー 三浦 伝)
(京教大 中村二柄 InDデザイナー 中村隆一)

見学会

川島織物市原工場

懇親会

洛北八瀬ヘルスセンター

第7回総会

●第8回大会

日時 昭和41年(1966年)11月11・12日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「人体計測と衣服デザインの関連性」

京都女子大学 土井幸代

「電化製品などの寸法調整について」

松下電産KK 勝又研一

「視覚言語の構造」 浪速短期大学 村上憲司

「教育系大学における構成教育」

京都教育大学 伊東一信

「デザイン領域と安全について」

京都工芸繊維大学 中村雄二郎

「現代デザインにおけるソフィスティケーションの問題」 神戸大学 向井正也

シンポジウム

「環境とデザイン」

司会 京阪電鉄KK 中西 徹

パネリスト

(京美大 元井能 服飾D 高田千代子)
(KK 銭屋 馬場敏郎 大市大 水谷頼介)

見学会

京都国立博物館・特別展覧会

懇親会

平安寮(地方職員共済組合京都支部)

第8回総会

●第9回大会

日時 昭和42年(1967年)11月10・11日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「伝統京都工芸品の祖形調査」

京都工業試験所 山内 明

「デザインにおける形式主義」

大阪芸術大学 宮島久雄

「デザイン学における方法論」

成安女子短期大学 板倉寿郎

「美術工芸品に現れた松の文様」

京都工芸繊維大学 大橋乗保

「インテリア・デザインと照明技術」

松下電工株式会社 神阪 祥

「万国博のディスプレイ」

株式会社日展 神吉 定

堀口隆志

シンポジウム

「デザインにおける合理と非合理」

司会 鐘紡 佐野正男

(早川電機 野崎南海雄 ミノルタ 白松 正)
(神戸大 向井正也 陶芸 熊倉順吉)

見学会

佐野紙業 田畑染織美術研究所

懇親会

平八(神泉苑内)

第9回総会

●第10回大会

日時 昭和43年(1968年)11月8・9日

会場 京都大学楽友会館

研究発表

「続意匠応用力学」

西野田工業高校 朝長耿英

「ヨーロッパの広告」

成安女子短期大学 上田博一

「客船のインテリアについて」

三菱神戸造船 飾磨淳吉

「デザインにおけるシステム論によるアプローチ」

京阪電鉄KK 中西 徹

「外衣産業商品企画概論」

伊藤忠KK 森 孝之

「現代建築における中世的なもの」

神戸大学 石川康介

手綱モン太

講演・質疑

司会 京都工芸繊維大学 樋口 治

「広告心理学とデザイン」 京都大学 芋阪良二

「色彩心理学とデザイン」

京都工芸繊維大学 秋田宗平

見学会

稲葉七宝、金地院、近代美術館

懇親会

南禅寺畔 順正

第10回総会

●第11回大会

日時 昭和44年(1969年)11月14・15日

会場 京都社会福祉会館

研究発表

「流行と企業」 東洋紡績KK 大堀 勝

「下着デザインの人間工学的アプローチ」

KKワコール 玉川長一郎

「創造工学のデザイン教育へのアプローチ」

西野田工業高校 南塚 豊

「ウィリアム・モリスにおけるデザイン思想の一考察」 京都工芸繊維大学 羽生正気

「少量生産機器デザインの一考察」(分析機器について) 島津製作所KK 吉富元康

「Lettering & Typographyの新しい考え方にについて」 大阪芸術大学 西脇友一

講演・質疑

「環境形成におけるデザインの諸問題」

司会 京阪電鉄KK 中西 徹

講師 (KK竹中工務店 岩本博行)
(日本店舗設計家協会 松田逸郎)

見学会

ヤマトマネキン、ワコール

懇親会

京都タワーホテル9階

第11回総会

●第12回大会 統一テーマ「明日への思考」

日時 昭和45年(1970年)11月13・14日

会場 大阪府商工会館

研究発表

「新しい造形の方角—情報としての美術」

京都大学 乾 由明

「使い捨て繊維製品について」

伊藤忠商事 生沢輝忠

「透視図の思考」 竹中工務店 村尾 栄

「スペースユニットの試案」

積水化学 秋山瑞郎

「新聞広告にみる表現構造」

アート社 立沢 広

「新しいカメラ「ズームX」の企画」

ミノルタカメラ 白松 正

片山 功

記念講演

「大阪人の思考様式—大阪人特有の美意識生活」

関西学院大学 宮本又次

見学会

凸版印刷株式会社

懇親会

東天紅(大阪マーチャンダイズマート20階)

第12回総会

●第13回大会

日時 昭和46年(1971年)11月12・13日

会場 京都教育文化センター

研究発表

「製品デザインの造形を決定するもの—その具体的分析—」 京都工芸繊維大学 高橋秀雄

「日本のクラフトに関する一考察」

陶芸家 熊倉順吉

「視知覚における形態間と場強の相関的研究」

—Visual communication思考へのアプローチ—

姫路短期大学 池内 登

「下着の人間工学的追求—その一環としての」

Foundation garments 製作用ダミーについて—

K K ワコール中央研究所 猪股満智子
「造形における幾何学的形態の研究」

京都教育大学 朝倉直己
「KONSTFACKSKOLAN (スウェーデン王立造型
大学) のデザイン教育」

嵯峨美術短期大学 川口凱正
講演・質疑

「建築設計についての方法と実践」
大阪大学 川崎 清

見学会
宮崎木材工業 K K

懇親会
花のいえ

第13回総会

● 14回大会

日時 昭和47年(1972年)11月10・11日

会場 京都社会福祉会館

研究発表

「トスカーナ壁画と建築」

京都工芸繊維大学 上平 貢

「ドレーパリーについて—コマーシャル・ア—
トとしての衣服造形—」

京都女子大学 浅田正代

「デザインの創造工学による設計手順の研究」

京都教育大学 日野永一

「トマス・マルドナード論」

大阪芸術大学 宮島久雄

「“タンズ” についての考察」

京都府立大学 後藤偉沙雄

「設備ユニットのデザインについて」

松下電工 K K 前田樹男

シンポジウム

「現代デザインへの疑問」

司会 京都工芸繊維大学 樋口 治

パネリスト

(K K 大丸 奥村真路 トータル・デザイン事
務所 高橋憲行 三洋電機 佐藤尚郎 京芸大
鈴木佳子)

見学会

K K 写真化学

懇親会

叡山閣

第14回総会

● 第15回大会

日時 昭和48年(1973年)11月9・10日

会場 京都教育文化センター

研究発表

「システムからイメージへ」

京都工芸繊維大学 増山和夫

「重桂の配色に見る暈縹効果」

京都市立芸術大学 長崎盛輝

「ヨーロッパの空間意識について」

関西学院大学 今井 清

「デザイン教育に関する一考察」—モホリ=ナ
ギを参酌して—

松下電器産業 K K 羽生 清

「開発と自然」—人間と自然の調和する開発手
法— 竹中工務店 K K 中村 淳

「レコードジャケットにみる60年代の潮流」

大阪芸術大学 池田 鶴

「明治期における京友禅とその文様について」

大阪芸術大学 志村光広

見学会

K K 橋本合金工業、協同組合京都金工センタ

—

懇親会

エリオ白鳳

第15回総会

●第16回大会

日時 昭和49年(1974年)11月8・9日

会場 京都女子大学

研究発表

「視覚について」

京都工芸繊維大学 中村雄二郎

「デザイン教育の上から見たバウハウスの考察」

武庫川女子大学 南原七郎

「まつりの意匠」

名古屋市立女子短期大学 高橋春子

「ヴィジュアル・デザインの方向と考え方」

大阪芸術大学 西尾 直

「環境デザインについて」

京都市立芸術大学 稲田尚之

「アクリルの手工芸への応用に関する研究」

京都工芸繊維大学 柳原明彦

「IDとメートル法」 インターナショナル・

デザイン研究所 高田宗治

見学会

藤工業所

懇親会

御車会館

第16回総会

●第17回大会

日時 昭和50年(1975年)11月7・8日

会場 京都社会福祉会館

研究発表

「京都の建物の出入口(日本の色の中の一つとして)」

松下電工KK 仙石卓三

「円形木器について」

京都府立大学 後藤偉沙雄

「ミクロネシア・ボナベ島の生活と衣服について」

奈良女子大学 片山陽次郎

「沖縄国際海洋博『海洋みどり館』の出展計画から展示展開へ」

KK日展 神吉 定

「ヴァナキュラリズムの周辺」

神戸大学 向井正也

「建築形態に関する一考察」

成安女子短期大学 四方功一

「デザインにおけるイメージの等価性に関する一考察」—創造教育へのアプローチ—

西野田工業高校 南塚 豊

見学会

二条城, 神泉苑, 二条陣屋

懇親会

京都堀川会館

第17回総会

●第18回大会

日時 昭和51年(1976年)11月12・13日

会場 京都教育文化センター

研究発表

「Office Landscapeにみるインテリアデザインへの提言」

日建設計KK 山崎慶昭

「ヨーロッパにおけるイスラム・パターンについて」

京都市立芸術大学 中井貞次

「アメリカの印象」

成安女子短期大学 上田博一

「『機能』について」

京都工芸繊維大学 増山和夫

「形体創造における組織的アプローチ」—デザイン教育における創造的思考の研究—

神戸大学 大西範明

「ヴァイマル・バウハウスの評価をめぐって」

国立国際美術館設立準備室 宮島久雄

「既成メディアの活性化」

K K 博報堂 渡辺昭三

見学会

しょうざん迎賓館、染織館

懇親会

しょうざん庭園内和室

第18回総会

●第19回大会

日時 昭和52年(1977年)11月11・12日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「パウハウスとデ・スタイル」

大阪芸術大学 藪 亨

「明治前期のデザイン動向」

京都教育大学 日野永一

「建築におけるルイ15世様式」

大手前女子大学 野口栄子

「生活空間の変容—1 農家の事例より—」

奈良県立民俗博物館 芳井敬郎

「経済安定成長下におけるパッケージデザイン
のあり方」

斉藤重孝デザイン事務所 斉藤重孝

「日本におけるウィリアム・モリス」

京都市立芸術大学 平田自一

「船舶居住設備の歴史的変遷」

神戸船舶設備 K K 種村真吉

見学会

池坊(頂法寺)会館

同志社女子大学図書館

懇親会

御車会館

第19回総会

●第20回大会(予定)

日時 昭和53年11月(1978年)10・11日

会場 京都府農協会館

研究発表

「デザイナーの評価」 ジャパン・デザイ

イン・サービス株式会社 上田健一

「デザイン製品における記号論的過程」

京都市立芸術大学 渡辺 真

「デザインにおける空間」 特許庁 梅沢 修

「W・M・ヴォーリスの建築作品について」

大阪芸術大学 山形政昭

「レオナルドとデザイン」

京都工芸繊維大学 上平 貢

「産業計画とデザインの方法」

株式会社リサーチアンドデザイン研究所

高橋憲行

「ファッションビジネスにおけるイメージメー

キングからカラープランニングまで」

伊藤忠ファッションシステム株式会社

秋山建人

パネル発表(記念行事)

学生発表(記念行事)

創立20周年記念パーティ

農協会館

第20回総会

例会のあゆみ

● 第1回研究例会

日時 昭和34年12月12日

会場 京都大学

研究発表

「ヨーロッパ旅行談」

京都工芸繊維大学 大倉三郎

「デザイン指導の基礎的諸問題」

京都市立美術大学 長崎盛輝

● 第2回研究例会

場所 昭和35年2月20日

会場 大阪市立大学

研究発表

「企業内におけるデザイン業務」

阪急電鉄株式会社 田中照三

「現代美術思想の一面と工芸」

京都工芸繊維大学 河本敦夫

● 第3回研究例会

日時 昭和35年5月7日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「欧米インダストリアル・デザイン見て歩き」

高島屋株式会社 樋口 治

● 第4回研究例会

日時 昭和35年7月2日

会場 京都学芸大学

研究発表

「デザイン教育の諸問題」

兵庫工業高校 南原七郎

「世界デザイン会議について」

布施工芸指導所 坪井恭平

● 第5回研究例会

日時 昭和36年2月18日

会場 神戸六甲荘

研究発表

「デザインの基礎理論に関する一考察」

京都学芸大学 伊東一信

「マス・メディア機構内のデザインに関する一

考察」 産経新聞社 小川義人

● 第6回研究例会

日時 昭和36年5月27日

会場 京都市立美術大学

研究発表

「デザインの意味」

京都市立美術大学 元井 能

● 第7回研究例会

日時 昭和36年7月8日

会場 成安女子短期大学

研究発表

「デザイン・ポリシーの理念」

京阪電鉄株式会社 中西 徹

「形態とデザイン」

成安女子大学 安藤 博

● 第8回研究例会

日時 昭和36年9月30日

会場 浪速短期大学

研究発表

「商品市場とデザインの関係」

成安女子短期大学 吉村午郎

「ヨーロッパ諸都市のウィンドウ・ディスプレイ雑感」 京都市立美術大学 長崎盛輝

● 第9回研究例会

日時 昭和37年4月21日

会場 京都市立美術大学

研究発表

「MOULD成型についてのデザインの研究」

京都工芸繊維大学 野口 茂

「東南アジアを旅して」

河合玲デザイン研究所 河合 玲

●第10回研究例会

日時 昭和37年4月21日

会場 兵庫県社会事業会館

研究発表

「商品の色彩計画について」

鐘紡株式会社 佐野正男

「手工芸について」 陶芸家 佐々木猛

●第11回研究例会

日時 昭和37年7月7日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「インドの旅」 京都工芸繊維大学 福永俊治
シンポジウム

「ヒューマンエンジニアリング（人間工学）」

司会 京都工芸繊維大学 河本敦夫

パネリスト 京都市立美術大学 向井正也

京都市立美術大学 三浦 伝

京都工芸繊維大学 中村雄二郎

大阪市立大学 中嶋朝子

●第12回研究例会

日時 昭和37年10月6日

会場 京都市工芸指導所

研究発表

「イランの自然と美術」

京都市立美術大学 中井貞次

「ベルシャの陶器」

京都市立美術大学 小山喜平

「伝統工芸のリデザイン」

京都市工芸指導所 片山行雄

●第13回研究例会

日時 昭和38年2月28日

会場 同志社大学

研究発表

「建築的価値についての一考察」

長部建築造形社 長部謙吾

「欧米のグラフィック・デザイン」

浪速短期大学 西脇友一

●第14回研究例会

日時 昭和38年5月11日

会場 京都市立美術大学

研究発表

「欧米のデザイン事情」

浪速短期大学 中村 真

●第15回研究例会

日時 昭和38年7月13日

会場 神戸六甲荘

研究発表

「鉄道車輛の工業デザインについて」

川崎車輛株式会社 米満知足

「日本で生れた飛行艇と水中翼船」

新明和工業株式会社 宇野唯男

●第16回研究例会

日時 昭和39年2月8日

会場 大阪浪速短期大学

研究発表

「デザインと風土性」 浪速短期大学 田中健三

「欧米の印象」 大阪大丸デザイン室 広本大治

●第17回研究例会

日時 昭和39年4月25日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「イタリーデザインと日本デザイン」

東洋紡績株式会社 恵美和昭

「デザイン教育について」

京都市立美術大学 平田白一

●第18回研究例会

日時 昭和39年6月27日

会場 京都女子大学

研究発表

「イタリアの自動車デザインについて」

ダイハツ工業株式会社 柳原良樹

「色彩研究のための調光設備」

京都女子大学 向井裕彦

●第19回研究例会

日時 昭和39年7月25日

会場 神戸六甲荘

研究発表

「集と個について」

野崎デザイン事務所 野崎南海雄

「広告業務における合理性」

神戸新聞社 表谷正行

●第20回研究例会

日時 昭和39年9月26日

会場 京都市立伏見工業高校

研究発表

「インドネシア美術」(主にパチックについて)

京都市立美術大学 元井 能

「デザイン雑感」

福永デザイン事務所 福永憲一

●第21回研究例会

日時 昭和40年1月23日

会場 京都市立美術大学

研究発表

「縄文土器のフォルム」

浪速短期大学 森 淳

「日本建築における柱と壁」

京都工芸繊維大学 中村昌生

●第22回研究例会

日時 昭和40年4月24日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「アート・センター・スクールにおけるプレゼンテーション技法」

トヨタ自動車株式会社 岡田稔弘

「プラスチック材の現状」

京都工芸繊維大学 松尾秀郎

●第23回研究例会

日時 昭和40年5月22日

会場 成安女子短期大学

研究発表

「デザインと日本の感性」

関西学院大学 今井 清

「被服美について」

成安女子短期大学 板倉寿郎

●第24回研究例会

日時 昭和40年7月17日

会場 神戸六甲荘

研究発表

「欧米から見た日本のデザイン」

兵庫県立工業高校 南原七郎

「古丹波」 兵庫県教育委員会 中西 清

●第25回研究例会

日時 昭和40年10月9日

会場 京都教育大学

研究発表

「Exhibition に於ける造形の基礎」

京都教育大学 朝倉直己

「江戸初期小袖模様にもられる近代性」

京都染色試験場 近藤信彦

● 第26回研究例会

日時 昭和41年2月26日

会場 同志社大学

研究発表

「生産工房としてのパウハウス」

浪速芸術大学 宮島久雄

「生産技術の進歩とデザイン」

成安女子短期大学 三浦 伝

● 第27回研究例会

日時 昭和41年5月14日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「ニューヨーク・ワールドフェアみであるき」

KK日展 神吉 定

「デトロイトのフォード・ミュージアム」

京都工芸繊維大学 柳原明彦

● 第28回研究例会

日時 昭和41年6月18日

「トヨタ自動車」見学

● 第29回研究例会

日時 昭和41年7月23日

会場 神戸六甲荘

研究発表

「19世紀末における装飾性」

神戸大学 大西範明

● 第30回研究例会

日時 昭和41年10月1日

会場 京都女子大学

研究発表

「中小企業とデザイン」

大阪府工業奨励館 四元博康

「ヨーロッパ・コスチュームと色彩」

京都女子大学 向井裕彦

● 第31回研究例会

日時 昭和41年2月25日

会場 同志社大学

研究発表

「提訴—造園デザインの指向と分野」小川義人

● 第32回研究例会

日時 昭和41年5月27日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「ジョージ・ネルソンデザイン事務所のデザイン活動について」高島屋株式会社 山内陸平

● 第33回研究例会

日時 昭和41年7月22日

「川崎車輛・新造電車」見学

● 第34回研究例会

日時 昭和42年9月9日

「YS-11機・明治村」見学

● 第35回研究例会

日時 昭和43年2月24日

会場 同志社大学

研究発表

「1967年春夏の色彩動向について」

稲沢女子短期大学 伊藤郁子

● 第36回研究例会

日時 昭和43年5月18日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「企業側から見たデザインの諸問題」

三洋電機株式会社 木庭 光

● 第37回研究例会

日時 昭和43年7月13日

三菱重工神戸造船所見学

● 第38回研究例会

日時 昭和43年12月14日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

映画鑑賞「梶起」・「飾り馬」

小坂哲人 解説

「明日を開く」(さくら丸)

飾磨淳吉 解説

● 第39回研究例会

日時 昭和44年2月22日

会場 同志社大学

研究発表

「現代の被服観」 浪速短期大学 村上憲司

「ヨーロッパの民俗服」

大阪市立大学 中嶋朝子

● 第40回研究例会

日時 昭和44年5月17日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「繊維材料を中心としたインテリア内装材の防炎性について」

日建設計工務株式会社 佐々木桂

「新しいインテリア・デザインの動向」

京都工芸繊維大学 樋口 治

● 第41回研究例会

日時 昭和44年7月19日

会場 神戸大学

研究経過報告

「アノニマス・デザイン」

神戸大学 向井正也

神戸大学 毛綱モン太

● 第42回研究発表

日時 昭和44年10月25日

会場 京都女子大学

研究発表

「イタリアの都市環境について」

京都市立芸術大学 田坪良次

「北欧の住宅環境について」

京都工芸繊維大学 野口 茂

● 第43回研究例会

日時 昭和45年5月30日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「デザイン・プロセスの電子計算機の導入」

京都工芸繊維大学 増山和夫

「京都の屋外広告」 京都教育大学 伊東一信

● 第44回研究例会

日時 昭和45年7月11日

会場 神戸市相楽園

研究発表

「環境芸術の系譜」

明石女子短期大学 赤根和生

● 第45回研究例会

日時 昭和45年10月24日

会場 京都女子大学

映画鑑賞「ミケランジェロ」「京」

● 第46回研究例会

日時 昭和46年2月6日

会場 同志社大学

研究発表

「デーニッシュモダンファニチャーとコークリント教授」 九州産業大学 村上太佳子

● 第47回研究例会

日時 昭和46年5月15日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「バウハウス評価の問題点」

大阪芸術大学 宮島久雄

●第48回研究例会

日時 昭和46年7月17日

会場 小原流家元会館

研究発表

「足部生体計測調査結果から」

—はき良い靴を目指して—

兵庫県立工業試験場 山本郁也

●第49回研究例会

日時 昭和46年10月16日

会場 京都女子大学

研究発表

「1971年欧米のインテリア」

—その苦悩と変貌—

京都工芸繊維大学 樋口 浩

●第50回研究例会

日時 昭和47年2月5日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「創造思考に関する諸問題」

京都市立芸術大学 高井一郎

●第51回研究例会

日時 昭和47年5月31日

会場 京都市立芸術大学

研究発表

「ウガンダ（東アフリカ）の土器」

大阪芸術大学 森 淳

「ヨーロッパの屋外広告とウィンドウディスプレイのデザイン」 京都教育大学 伊東一信

●第52回研究例会

日時 昭和47年7月15日

会場 神戸六甲荘

研究発表

「船舶居住設備の未来像」

川崎重工株式会社 種村真吉

「システム設計について」

三菱重工神戸造船所 田中 弥

●第53回研究例会

日時 昭和47年9月30日

会場 京都女子大学

研究発表

「混成文化について」 —スペインのかたちと

空間— 神戸大学 向井正也

●第54回研究例会

日時 昭和48年2月19日

会場 同志社大学

研究発表

「ウィーン工房の成立」

京都市立芸術大学 鈴木佳子

「ポーランドポスターの特質とその位置」

京都工芸繊維大学 黒崎 彰

●第55回研究例会

日時 昭和48年5月19日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「美術教育における造形文法の位置とその指導」

京都市立芸術大学 川村善之

「明治とデザイン」

夙川学院短期大学 緒方康二

●第56回研究例会

日時 昭和48年7月14日

会場 神戸大学

研究発表

「神戸の都市空間の諸問題」

神戸大学 嶋田勝次

「馴じむ」 久保田鉄工株式会社 野崎南海雄

● 第57回研究例会

日時 昭和48年9月29日

会場

「住居意匠について」

岐阜女子大学 吉見静子

「プランとデザイナーあるコミュニティセンター・プロジェクトの例」

京阪電鉄株式会社 中西 徹

● 第58回研究例会

日時 昭和49年2月9日

会場 京都教育大学

研究発表

「現代デザインの統一的基盤」—モホリ=ナギ
ーのbiological lawをめぐって—

京都府総合資料館 渡辺 真

「基礎デザイン教育の構造」

京都教育大学 日野永一

● 第59回研究例会

日時 昭和49年5月18日

会場 京都市立芸術大学

研究発表

「視覚形成におけるfilmの可能性」

九州芸術工科大学 吉積 健

「韓国美術調査」—日本美術の源流を訪ねて—

京都工芸繊維大学 大橋乗保

● 第60回研究例会

日時 昭和49年7月13日

会場 武庫川女子大学

研究発表

「ファッションに於ける悪について」

武庫川女子大学 福野輝郎

第61回研究例会

日時 昭和49年9月28日

会場 同志社大学

研究発表

「生きている韓国民芸品」

大阪芸術大学 足立真三

「美術史が呼び起こすもの」

京都教育大学 中村二柄

● 第62回研究例会

日時 昭和50年2月8日

会場 京都市芸術大学

研究発表

「OPTICAL ILLUSIONに関する知覚心理学的
考察」(図形群化) 姫路短期大学 池内 登

● 第63回研究例会

日時 昭和50年5月10日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「造形素材としてのフィルムの可能性」

京都工芸繊維大学 吉岡敏夫

「公共空間におけるトータルインフォメーシ
ョンシステムとデザイン」

坪居恭平デザイン事務所 坪居恭平

● 第64回研究例会

日時 昭和50年7月12日

会場 神戸大学

研究発表

「IDにおける新しいデザイン領域」

神戸大学教育学部 中山修一

「産業のファッション化志向」

株式会社鐘紡 佐野正男

● 第65回研究例会

日時 昭和50年9月13日

会場 嵯峨美術短期大学

研究発表

「インダトリアル・デザインへの行動科学的方法の試み」―建材開発計画への導入―

視覚設計体 高橋憲行

「デザイン及びクラフトにおける虚像と実像」

嵯峨美術短期大学 片山行雄

●第66回研究例会

日時 昭和51年3月6日

会場 京都女子大学

研究発表

「実践的デザインポキャブラリーについて」

㈱竹中工務店 徳岡昌克

●第67回研究例会

日時 昭和51年5月8日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「運動の造形と映画の可能性」

大阪芸術大学 豊原正智

「最近の印刷」―新しいグラビアと布地印刷―

凸版印刷株式会社 郡司修三

●第68回研究例会

日時 昭和51年7月10日

会場 兵庫県立神戸生活科学センター

研究発表

「映像の表現過程と方法意識」

京都工芸繊維大学 水野哲雄

「消費者問題とデザイン」

武庫川女子大学 水野良象

●第69回研究例会

日時 昭和51年9月25日

会場 京都市立芸術大学

研究発表

「バウハウスにおける芸術とデザイン」

京都工芸繊維大学 藪 亨

「伊勢型による模様染めについて」

―明治・大正期を中心に―

大阪芸術大学 志村光広

●第70回研究例会

日時 昭和52年2月5日

会場 同志社大学

研究発表

「伝統産業の商品開発について」

京都市工業試験場 佐野敬二

「中央アジア・オアシス都市の人々と衣服」

大阪市立大学 中嶋朝子

●第71回研究例会

日時 昭和52年5月21日

会場 成安女子短期大学

研究発表

「ビデオ+コンピューター」

―創造力としてのテクノロジー―

九州芸術工科大学 吉積 健

「ポスターに於けるデザインポリシーの一例」

京阪電鉄株式会社 中西 徹

●第72回研究例会

日時 昭和53年7月16日

会場 神戸タワーサイドホテル

研究発表

「“演出” 社会の芸能デザイン論・序」

大阪芸術大学 田中照三

「神戸の近代建築」

神戸市教育委員会 坂本勝比古

●第73回研究例会

日時 昭和52年9月24日

会場 京都教育大学

研究発表

「ウィーン工房とアール・デコ」

京都市立芸術大学 浜野節朗

「チャールズ・レニー・マッキントッシュの研究」
山本西原建築設計事務所 浅野秀樹

●第74回研究例会

日時 昭和53年2月4日

会場 同志社大学

研究発表

「棚の変遷と意匠について」

岐阜女子大学 吉見静子

「スペース・デザインにおける色彩の役割」

—京都の色— 京都女子大学 向井裕彦

●第75回研究例会

日時 昭和53年5月20日

会場 京都市立芸術大学

研究発表

「明治とデザイン」—明治20年頃より明治末年

まで— 夙川学園短期大学 緒方康二

「京都町屋の外壁の色を中心とした調査・検討」

松下電工KK 仙石卓三

●第76回研究例会

日時 昭和53年7月8日

会場 関西学院大学

「近代建築における計画の理念について」

神戸大学 足立裕司

●第77回研究例会

日時 昭和53年9月22日

「セキスイ・ハイム見学」

分科会のあゆみ

— 被服分科会 —

●第1回研究例会

日時 昭和37年12月22日

会場 京都女子大学

講演

「被服美学断想」 京都大学 井島 勉

●第2回研究例会

日時 昭和38年5月25日

会場 京都女子大学

研究発表

「江戸時代の小袖意匠について」

大阪市立大学 中島清子

「ポリエステル定着の人台(body)を作るまで」

京都女子大学 浅田正代

●第3回研究例会

日時 昭和38年12月14日

会場 京都女子大学

研究発表

「アメリカ旅行談—ナバホインディアンのクラフトを中心として(スライド使用)」

大阪市立大学 中嶋朝子

懇談会 「被服意匠学に関する諸問題」

司会 京都女子大学 土井幸代

●第4回研究例会

日時 昭和39年5月2日

会場 京都女子大学

研究発表

「被服構成学の立場からみた被服デザインについて」 帝塚山女子短期大学 南日朋子

●第5回研究例会

日時 昭和39年12月19日

会場 京都女子大学

研究発表

「被服美の構造について」

成安女子短期大学 板倉寿郎

●第6回研究例会

日時 昭和40年5月22日

会場 大阪市立大学

研究発表

「欧米各国の被服の印象」 三越 高田千代子

「ヨーロッパ人の被服観」

京都市立美術大学 元井 能

●第7回研究例会

日時 昭和40年12月11日

会場 京都女子大学

研究発表

「女性を中心とした欧米のデザイン」

兵庫県立工業高等学校 南原七郎

●第8回研究例会

日時 昭和41年6月11日

会場 京都女子大学

研究発表

「丹波布について」 永元寺 金子貫道

「被服構成の問題点」 京都女子大学 土井幸代

●第9回研究例会

日時 昭和42年1月21日

会場 京都女子大学

研究発表

「既成服の発展的段階における諸問題について」

相愛女子短期大学 山本富佐子

「被服造形の場としての技術と技術要因」

羽衣学園短期大学 福本慶子

●第10回研究例会

日時 昭和42年6月10日

会場 帝人繊維加工研究所
研究発表
「繊維メーカーにおける商品企画課の一員として」
帝人 矢野雅子

●第11回研究例会

日時 昭和43年1月13日
会場 京都女子大学

研究発表
「デザイン過程における美の取り扱い」
一服飾造形の場合—
成蹊女子短期大学 松本千巻
「バティックの文様について」
京都市立美術大学 元井 能

●第12回研究例会

日時 昭和43年5月12日
会場 京都女子大学

研究発表
「一介の被服デザイナーの私感」 田中美魚

●第13回研究例会

日時 昭和45年6月20日
会場 京都女子大学

研究発表
「ギリシャ・ローマの衣服について」
N.O.K 小出敏子

●第14回研究例会

日時 昭和46年6月5日
会場 京都女子大学

研究発表
「沖縄の染織について」
四天王寺女子短期大学 今津玲子

●第15回研究例会

日時 昭和47年2月26日
会場 京都女子大学

研究発表
「琉球舞踊とその服飾美について」
名古屋市立女子短期大学 高橋春子

●第16回研究例会

日時 昭和48年3月3日
会場 京都女子大学

研究発表
「麻の葉文様について」
京都府立女子短期大学 奥村万亀子

●第17回研究例会

日時 昭和50年6月28日
会場 京都女子大学

研究発表
「現代衣服の源流展について 1920年前後の衣服」
小出敏子服飾デザイン教室 小出敏子
「『現代衣服の源流展』に思う」
大阪芸術大学 村上憲司

●第18回研究例会

日時 昭和51年1月24日
会場 京都府立大学

研究発表
「南ドイツとオーストリアの民族服について」
高田千代子

「被服造形と技術をめぐる課題」

京都府立大学 福本慶子

●第19回研究例会

日時 昭和53年1月21日
会場 京都女子大学

研究発表
「ギリシャの民族服」 中嶋朝子
「アフガニスタンの染織」

京都市立芸術大学 元井 能

— I D 分科会 —

●第1回研究例会

日時 昭和42年6月10日

会場 大阪・毎日ホール

講演

「コンピューターと工業デザイン—自動制御製
図装置について—」武藤工業KK 望月専務

日時 昭和48年6月23日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「技術時代における芸術」

京都大学 吉岡健二郎

●第6回研究例会

日時 昭和49年12月21日

会場 成安女子短期大学

研究発表

「初期バウハウスの諸芸術総合の理念」

成安女子短期大学 藪 亨

— 理論分科会 —

●第1回研究例会

日時 昭和45年12月5日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「現代状況におけるヴィジュアル・デザインの
課題」九州芸術工科大学 吉積 健

●第2回研究例会

日時 昭和46年6月26日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「デザインにおける創造性の問題」

松下電器産業株式会社 羽生 清

●第3回研究例会

日時 昭和46年12月11日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「デザインにおける〈卑俗性〉の問題」

神戸大学 向井正也

●第4回研究例会

日時 昭和47年6月17日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「芸術と技術」 京都市立芸術大学 元井 能

●第5回研究例会

●第7回研究例会

日時 昭和51年1月31日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「デザイン学の体系と方法」

京都教育大学 日野永一

●第8回研究例会

日時 昭和52年4月9日

会場 京都市立芸術大学

研究発表

「アール・ヌーヴォーについて」

京都工芸繊維大学 羽生正気

●第9回研究例会

日時 昭和53年3月11日

会場 京都工芸繊維大学

研究発表

「還元をめぐるデザインの諸問題」
(リダクション)

大阪市立大学 藤田治彦

「デザイン理論」のあゆみ

第1号 創刊号 昭和37年(1962年)11月発行

「機関誌発刊によせて」 井島 勉(京都大学)

論文

「デザインの空間」

河本敦夫(京都工芸繊維大学)

「ジャパン・デザインの反省」

向井正也(京都市立美術大学)

グラビア (ヴィジュアル・プレゼンテーション)
大学紹介

研究

「グラフィック・デザインの技術的研究」

重成 基(京都学芸大学)

「これからの文具店とそのデザイン」

宇都宮誠太郎(成安女子短期大学)

書評

"Orgins of Functionalist Theory Edward

Robert de Zurko Columbia University

Press, New York 1957.

宮島久雄(京都大学大学院)

デザインニュース/参考文献目録/学会報告/会則

表紙デザイン 伊東一信(京都学芸大学)

第2号 昭和38年(1963年)11月発行

「巻頭のことば」 重成 基(京都学芸大学)

論文

「デザインエレメンツ」

中西 徹(京阪電気鉄道KK)

「マスコミに表れた現代デザイン」

青山武雄(萬年社名古屋支店)

「中村真造科学研究室を尋ねて」

「伝統工芸意匠の再検討」—伏見人形の成立と

その周辺— 片山行雄(元京都市工芸指導所)

「デザイナーの性格分析」

山崎勝弘(奈良女子大学)

「モニュマンのデザイン」—ルーズベルト記念

碑のコンペについて— 向井正也(神戸大学)

「我が国におけるデザイン教育図書」

城 貞男(京都市立美術大学)

二つの個展を見て/学会ニュース/会則

表紙デザイン 伊東一信(京都学芸大学)

第3号 昭和39年(1964年)11月発行

論文

「インテリアと照明」

渡辺敏雄(安井建築設計事務所)

「東海道新幹線電車のアウトラインとデザイン」

米満知足(川崎車輛)

「船舶居住設計について」

土屋一夫(三井造船玉野造船所)

「イメージ、フォルム、シンボル」—ケベッ
シュの〈新しい世界の眺望〉(The new landscape
in art and science) から

村上憲司(帝塚山学院短期大学)

書評

Das Bauhaus 1919-1933 Weimar Dessau

Berlin, herausgegeben von Hans M. Wingler,

Verlag Gebr. Rasch & Co. und M. Du Mont

Schauberg, 1962.

宮島久雄(京都市立日吉ヶ丘高校)

学会ニュース/会則

表紙デザイン 伊東一信(京都学芸大学)

第 4 号 昭和40年(1965年)11月発行

論 文

「流行色の予想と実態との関係」

山崎勝弘(奈良女子大学)

「アフガニスタンのデザイン展望」

小山喜平(京都市立美術大学)

「輸出雑貨とデザイン」

大場吉三郎(大阪府立工業奨励館)

「伝播した意匠」 高田克己(大阪市立大学)

「企業のデザイン組織」

島崎雅夫(松下電器産業KK)

「アドバダイジングデザイナー」

北根 肇(KK万年社)

「材料としてのプラスチックの現況」

松尾秀郎(京都工芸繊維大学)

学会ニュース

表紙デザイン 伊東一信(京都学芸大学)

第 5 号 昭和41年(1966年)11月発行

論 文

「今日の日本のデザイナーと経済機構」

樋口 浩(KK高島屋大阪支店)

「抽象作品と装飾性」 東 政美(熊本大学)

「毛織物の色彩に関する基礎研究」

佐野正男(鐘淵紡績KK)

「店舗における商品の色彩弁別」

向井裕彦(京都女子大学)

「馬のない馬車の将来」

森本真佐男(トヨタ自動車工業KK)

「教育機関としてのパウハウス」

宮島久雄(浪速芸術大学)

学会ニュース

表紙デザイン 伊東一信(京都学芸大学)

第 6 号 昭和42年(1967年)11月発行

論 文

「基礎デザイン教育への一考察」

池内 登(姫路短期大学)

「デザイナーの側面図」

上田健一(ジャパンテキスト

イルデザインサービス

「モダンアートの理念と実践」—Karl

Gerstnerの場合— 朝倉直己(京都教育大学)

「縄文式土器の機能と形態」

森 淳(大阪芸術大学)

「テキスタイルデザインの問題点」

恵美和昭(東洋紡績株式会社)

「小袖意匠にみられる町人的性格」—その形成

地盤について— 中島清子(大阪市立大学)

「我が国家紋の擬態性について」

中野正男(京都女子大学)

「デザインの哲学」—試論—

龍村平蔵(龍村織物美術研究所)

書 評

「Industrial Design heute Umwelt aus der

Fabrik」 Von Wilhelm Braun-Feldweg

ROWOHT Hamburg 1966

飯田良祐・羽生正気

(京都工芸繊維大学大学院)

「西洋服装史」 村上憲司著 創元社 昭和42年

5月20日発行 元井 能(京都市立美術大学)

「意匠学・色彩学」 中野正男・向井裕彦共著

建帛社発行 山崎勝弘(奈良女子大学)

表紙デザイン 伊東一信(京都学芸大学)

第 7 号 昭和43年(1968年)11月発行

—10周年記念号—

創立10周年にあたって」井島 勉(京都大学)

研究論文

デザインについて

今井 清(関西学院大学)

「エキジビションプロデューサーの育成」

堀口隆志(株式会社日展)

「デザイン管理について」—企業デザインの理念について— 古沢正流(松下精工株式会社)

「建築の空間構造」—その表象と理念—

鳥田家弘(神戸大学)

「1967年春夏の色彩動向について」

伊藤郁子(稲沢女子短期大学)

「インテリア・デザインノート」

本田安治(高島屋大阪支店)

「建築的なもの」—ある空間分節について(ノート)— 田中 喬(京都大学)

「被服の美」 元井 能(京都市立美術大学)

書 評

Gillo Dorfles: Gute Industrieform und ihre Aesthetik, München 1964.

宮島久雄(大阪芸術大学)

James Pilditch & Douglas Scott: The Business of Product Design, Business Publications, London.

柳原明彦(京都工芸繊維大学)

「デザイン・プログラム」カール・ゲルストナー著、朝倉直己訳 1966年 美術出版社
刊 中村敬治(同志社大学)

デザイン関係図書目録—1967/会章デザイン募集経過報告/事務局経過報告/会則

表紙デザイン

中村 真(中村真造型科学研究室)

第 8 号

昭和44年(1969年)11月発行

研究論文

「人間と芸術」 吉岡健二郎(京都大学)

「大阪国際空港ターミナルビルのインテリア」

小宮三辰(株式会社安井建築設計事務所)

「自動車デザインのチェックポイント」

柳原良樹(ダイハツ工業株式会社)

「インテリア・ファブリックの燃焼性発煙量および燃焼ガスの毒性に関する研究」

佐々木 桂(株式会社日建設計工務)

「ヨーロッパの民俗服にみられるデザイン」

中嶋朝子(大阪市立大学)

「美術史の対象としてのデザイン」

中村二柄(京都教育大学)

書 評

Anatole Kopp: Ville et Révolution……

Architecture et urbanisme soviétiques
des années vingt Editions Anthropos,
Paris 1967. 宮島久雄(大阪芸術大学)

Walter Benjamin: Das Kunstwerk im
Zeitalter seiner technischen Reproduzierbarkeit. Edition Suhrkamp Frankfurt 1963

羽生 清(京都工芸繊維大学研究生)

デザイン関係図書目録—1968/事務局経過報告

表紙デザイン

中村 真(中村真造型科学研究室)

第 9 号

昭和45年(1970年)11月発行

研究論文

「モダンデザインにおける「無名性」の論理」

向井正也(神戸大学)

「デザイン・プロセスへの電子計算機の導入」

増山和夫(京都工芸繊維大学)

「収納具考 向レ上開闔器」

後藤偉沙雄(九州産業大学)

「人間工学の動向について」

中村雄二郎(京都工芸繊維大学)

「デザイン教育の諸問題」

伊東一信(京都教育大学)

書評

Jan Tschichold: Asymmetric Typography

London and Toronto, 1967.

宮島久雄(大阪芸術大学)

Elizabeth Aslin, The Aesthetic Movement, Prelude to Art Nouveau, Elek, London

1969. 羽生正気(京都工芸繊維大学)

デザイン関係図書目録—1969 / 事務局経過報告

表紙デザイン

中村真造型科学研究室

第10号

昭和46年(1971年)11月発行

研究論文

「転機に立つインダストリアルデザイン」

巽 正和(松下電器産業株式会社)

「モホリ・ナギと光・空間・運動」

横山智也(東京教育大学大学院)

「インテリアデザインの形態」

福岡喜久雄(大阪芸術大学)

「視覚形成における光・運動の問題」

吉積 健(九州芸術工科大学)

「ウィリアム・モリスにおけるデザイン思想の
一考察」 羽生正気(京都工芸繊維大学)

書評

Herwin Schaefer: The roots of modern design: functional tradition in the 19th century. Studio Vista, London 1970.

羽生 清(松下電器産業株式会社意匠部)

ダブリンのデザイン透視図法 ジェイ・ダブ

リン著 岡田朋二・山内陸平訳 鳳山社発行

増山和夫(京都工芸繊維大学)

「西洋の紋章」W. メッツィヒ著, 中村敬治訳

美術出版社

渡辺 真(京都工芸繊維大学大学院)

デザイン関係図書目録—1970 / 事務局経過報告

表紙デザイン

中村真造型科学研究室

第11号

昭和47年(1972年)11月発行

研究論文

「デザイン・コオーディネーション」

中西 徹(京阪電鉄株式会社)

「デザインにおける創造性の問題」—技術論か
らのアプローチ—

羽生 清(松下電器産業株式会社)

「被服と流行」 中嶋朝子(大阪市立大学)

「カメラの造形について」—その具体的な一側
面— 高橋秀雄(京都工芸繊維大学)

「絵画における色彩について」—配色面積より
みた一考察— 向井裕彦(京都女子大学)

書評

J. Christopher Jones: 「DESIGN METHODS」—seeds of human futures— Wiley-Interscience, London, 1970 (Published in association with COID..)

増山和夫(京都工芸繊維大学)

「紙による構成・デザイン」 朝倉直己著,

村上憲司(大阪芸術大学)

「生活空間の造形」元井能, 鍵和田勉, 中西徹
—京都大学美学美術史学研究会編「芸術的世
界の論理」創文社, 1972年—

渡辺 真(京都工芸繊維大学大学院)

デザイン関係図書目録—1971 / 事務局経過報告

表紙のデザイン

飯田良裕(大阪市)

第12号

昭和48年(1973年)11月発行

研究論文

「ディスプレイ企業の転機」

堀口隆志(京都教育大学)

「ウガンダの刀物とその形態について」

森 淳(大阪芸術大学)

「機器デザインの新しい志向について」

高橋秀雄(京都工芸繊維大学)

「明治とデザイン」—ウイーン万国博覧会から
金沢区工業学校の創設まで—

緒方康二(夙川学院短期大学)

「プラスチックを金属厚膜で金属化する技術の
研究 友野理平(京都工芸繊維大学)

書 評

Marcel Franciscono, "Walter Gropius and
the creation of the Bauhaus in Weimar:
The ideals and artistic theories of its
founding years." University of Illinois
Press, 1971. 宮島久雄(大阪芸術大学)

「現代造形の哲学」河本敦夫著, 岩崎美術社,
1973年 金田民夫(同志社大学)

「被服造形学」中嶋朝子著, 光生館, 1973年
元井 能(京都市立芸術大学)

デザイン関係図書目録—1972/事務局経過報告

表紙デザイン

京都市日吉ヶ丘高校

第13号

昭和49年(1974年)11月発行

研究論文

「クラフト再考 主としてその産業的側面から」

熊倉順吉(陶芸作家)

「自転車考察」高井一郎(京都市立芸術大学)

「国鉄のポスター」

金野 弘(グラフィック・デザイナー)

「現代デザインの統一的基盤」—モホリ=ナギ
の "biological" をめぐって—

渡辺 真(京都府立総合資料館)

「基礎デザイン教育の構造」

日野永一(京都教育大学)

「ヴィジュアル・プレゼンテーション」

書 評

「色の日本史」長崎盛輝著, 淡交社, 1974年,
山崎勝弘(金蘭短期大学)

Norman Potter: "What is a designer
education and practice" Studio-Vista,
London, 1969. (Van Nostrand Reinhold
Company, New York)

羽生正気(京都工芸繊維大学)

Victor Papanek: "Design for the Real
World— Human Ecology and Social
Change" Pantheon Books, New York 1971.
日本語訳「生きのびるためのデザイン」阿部
公正訳, 晶文社, 1974.

宮島久雄(大阪芸術大学)

デザイン関係図書目録—1973/事務局経過報告

表紙デザイン

堀口隆志(京都教育大学)

第14号

昭和50年(1975年)11月発行

研究論文

「バウハウス舞台工務の意味」

藪 亨(京都工芸繊維大学)

「建築の時間・空間と建築の特性について」

長部謙吾(長部建築株式会社)

「ファッションデザインのアリバイ」

福野輝郎(テル・ロオファッション構造研究室)

福野輝郎(テル・ロオファッション構造研究室)
「結」 西脇友一(大阪芸術大学)

書 評

Abraham A. Moles "Kunst & Computer
Herausgegeben von Hans Ronge" Verlag
M. DuMont Schauberg, Köln, 1973, 287s.

吉積 健(九州芸術工科大学)

「モホリ＝ナギ / 総合への実験」シビル・モホ
リ＝ナギ著, 下島正夫・高取利尚訳, ダヴィ
ッド社, 1974.8

平田白一(京都市立芸術大学)

「ポスターの歴史」ジョン・バーニコート著,
羽生正気訳, 1974年9月刊, 美術出版社

中西 徹(京阪電鉄株式会社)

「九州のかたち現代工芸」辻公也編, 西日本新
聞社, 1975.7月

佐藤敬二(京都市工業試験場)

デザイン関係図書目録—1975 / 事務局経過報告
表紙デザイン 凱 正(嵯峨美術短期大学)

第15号 昭和51年(1976年)11月発行

研究論文

「日本の色を稽える紫・紅雑考」

長崎盛輝(京都市立芸術大学)

「工業デザインの評価に関する基礎理論」

日野永一(京都教育大学)

「文明開化期における日用雑器の発生と形成」

後藤勇雄(京都府立大学)

「ヴィジュアル・プレゼンテーション」

「アルファベティック・シンボル」

西尾 直(大阪芸術大学)

書 評

「インダストリアル・デザイン」柴久庵憲司著,

—道具世界の原型と未来— 日本放送出版協
会(NHKブックス), 1974年(5版)

「IDの世界」豊口協著, 鹿島研究所出版会(S
D選書), 1974年 向井正也(神戸大学)

Josef und Shizuko Müller-Brockmann,

"Geschichte des Plakates," ABC Verlag,

Zürich, 1971. 羽生正気(京都工芸繊維大学)

Arnold Friedmann, John F. Pile, Forrest

Wilson著, 漆原美代子訳「インテリア・ア

ーキテクチュア」

山崎慶昭(日建設計株式会社)

デザイン関係図書目録—1975 / 事務局経過報告

デザイン表紙 平田白一(京都市立芸術大学)

第16号 昭和52年(1977年)11月発行

研究論文

「写真と絵画における造形的役割について」

水野哲雄(京都工芸繊維大学)

「非経済学的価値としてのデザイン」

中山修一(神戸大学)

「国旗〈日の丸〉を考える」

秋山哲男(京都教育大学)

「デザイン・サーヴェイ ミクロネシア・ボナベ

べ島の生活と衣服」—ヴィジュアル・プレゼン

テーション— 片山陽次郎(奈良女子大学)

「京都駅のマーク及びサイン計画試案」

伊東一信(京都教育大学)

書 評

「日本の室内」種村真吉著, —日本インテリア
デザインの大系—

野口 茂(京都工芸繊維大学)

「レオナルドと彫刻」上平真著, 1977年5月,

岩崎美術社刊 中西 徹(京阪電鉄株式会社)

「機械化の文化史」—ものいわぬものの歴史—

S・ギーディオン著

増山和夫(京都工芸繊維大学)

デザイン関係図書目録—1976年/事務局経過報告

表紙デザイン 池内 登(姫路工業短大)

第17号 創立20周年記念号

昭和53年(1978年)11月発行

研究論文

ヴィジュアル・プレゼンテーション

書 評

デザイン関係図書目録—1977/事務局経過報告

/ (前会長を悼む)

表紙デザイン